



3



2



pick up!

1



4

第159回 古河提灯竿もみまつり ～受け継がれていく伝統～

江戸時代から続く伝統行事「古河提灯竿もみまつり」が12月7日、古河駅西口おまつり特設会場で行われました。今回で159回目を迎えるこの祭りは、矢来と呼ばれる高さ約10mの囲いの中で、長さ約20mの竹竿をぶつけ合い、竿の先につけた提灯の火を消し合う祭りです。「関東の奇祭」とも言われています。

会場には、約1100人の参加者と市内外から大勢の見物人が訪れました。今年は、子ども部門に大井川県知事と針谷市長が参加。子どもと一緒に竿もみを楽しんだ県知事や市長からは満面の笑みがこぼれていました。

その他、竿の長さを競う一番竿と大人部門(競技もみ)では「七軒町自治会」が二冠を達成。大人部門(競技もみ)の準優勝は「古河商工会議所青年部」第三位は「横山町自治会」でした。

また、同時開催された「古河マルシェ」では古河ブランドの地酒「御慶事」の熱燗など約30店舗で飲食を販売。寒い夜に温かい飲み物を片手に楽しく会話する人たちにぎわいました。

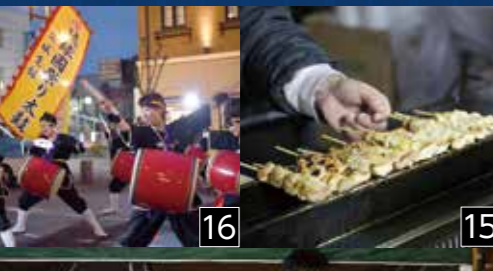
今夜べえだあ 今夜べえだあ

今夜だけは羽目をはずして楽しむんだ
寒さをしのぐために身を寄せ合い竿をもむ

1・2：竿もみの様子 3：会場を彩る各団体の提灯 4：子ども部門の様子 5～7：競技もみでかんなを操る下三自治会と四子連と横山町自治会 8・9：子ども部門に参加した子どもたちと大井川県知事 10：会場を見つめる横山町自治会 11：競技もみで優勝した七軒町自治会 12：提灯に火をつける七軒町自治会 13：自由もみに参加する古河商工会議所青年部 14～17：同日、三国橋大聖院線で行われた古河マルシェ

～提灯竿もみまつりが放送されます～

日時 1月28日(火)20時
放送局 BSテレビ東京



16



15



12



10



8



7



5



17



14



13



11



9



7



6